全教科で取り組む香長中学校スタイルの

「ふりかえり」

資料や動画にQRコードをつけて共有することで、教職員のベクトル合わせを行っています。

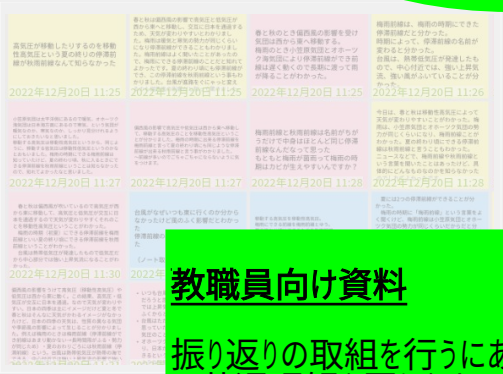
は大切なのか」

用）

QRコード

色を決める

ロイロノートのカードの色を生徒が選択する
・ピンク・・よくわかった
・黄色・・・だいたいわかった
・水色・・・わからないことが多かった



視点を決める

教科で振り返りの視点を決める
・考えがどのように変容したか
ことはあるか
したか

教職員向け資料

振り返りの取組を行うにあたって、全教職員の共通理解を図ります。
取組を進めていく中で、出てきた課題はその都度、教科会、教科主任会で解決を図りながら、資料もブラッシュアップしていきます。
この資料は、R４年10月のものを情報提供していただいています。

授業改善にいかす

内角の公式を使って求めたけど、外角の公式を使って求めた人もいた。先生も外角の公式を使った方が簡単だって言ってたけど、なんで外角が１８°になるのか分からなかった。	何がわからなかった具体的に書いてくれるで、発問や手立てを見直すことができる
問題を見て、まず比例か反比例かを考えることが大事だと分かった。電子レンジはWが増えたら時間が減ったので、反比例だと分かった。	間違った解釈をしている生徒が分かるので、発問や手立てを見直すことができる

「ふりかえり」は毎時間の生徒のつまずきに気付き、次の授業につなげることができます

げる

パターンは分かったが、平行線の錯角を使うパターンが分からなかった。錯覚がどこなのかちゃんとを覚えたい。	ので本人は分かっていりだが、自らの学びを調整しようとしていることがしっかりと読み取れる
今日は図形の性質を使って角度を求めました。ややこしい問題や難しい問題がたくさんあってP146の①は解けたけど②③は解けなかった。だけど、隣の人に聞いたら分かった。これから計算ミスが無いようにたくさん勉強してテストでいい点が取れるように頑張りたい。	たくさん書いてあるが、具体的な記述がなく、自らの学びをあまり調整していないことが読み取れる

「ふりかえり」で生徒が自らの学びを調整しているかを見取り、主体的に学習に取り組む態度の評価につなげることができます

誰ひとり取り残さないために

ロイロノートの「共有ノート」機能を使うことで、ふりかえりを入力している途中を共有をします。

A評価の振り返りを電子黒板やロイロノートの画面共有機能を使って、全体共有を図ります。

各クラスで1～2人、記述が苦手な生徒をピックアップし、全教科で振り返りの時間に声かけをします。